

第1号 平成15年3月発行



社会福祉法人 高瀬会

高瀬会だより

〒649-4224 和歌山県東牟婁郡古座川町353番地 Tel 0735-72-3355(代) Fax 0735-72-3356

優良民間社会福祉事業施設・団体として
天皇陛下より御下賜金を拝受



切士清之理事長と切士 桂施設長

天皇陛下におかれましては、天皇誕生日に際し、民間社会福祉事業御奨励の思召をもって、優良な施設や団体に金一封を下賜されているものであり、去る12月26日和歌山県知事より高瀬会 切士 清之理事長に伝達されました。

これからも、地域の方々に愛され、親しまれ、選ばれる施設として、より一層取り組んでまいり次第でございます。皆様方の更なるご支援の程をお願い申し上げます。

トピックス

グループホーム 『もみの樹』

高瀬会では、グループホーム（痴呆対応型共同生活介護）の建設を計画しています。グループホームの名前を職員に募集したところ、多数の応募があり、審査の結果、由谷耕一郎さんの『もみの樹』が採用されることに決定致しました。応募者の皆さん、有難うございました。名前の由来は、「介護老人福祉施設 古座川園」の庭にそびえ立ち、いつも見守ってくれているような存在であり、高瀬会の象徴ともいえる樹齢100年を超えるもみの木からネーミングしたそうです。「グループホーム もみの樹」は「介護老人保健施設 あじさい苑」に隣接し、1階でデイサービス2階をグループホームに、また、温泉を利用した大浴場も予定しています。乞うご期待を！

新しい仲間が増えました！

（古座川園） 岡本国子、増本隆紀、船井華苗
（あじさい苑） 向井美絵、中平多津子、宇津見貞美
（デイサービス） 芝崎美佳
（第1訪問介護） 谷端裕喜子
（第2訪問介護） 上田好江、仲地江史子、須川美和、上野幸子
以上、12名が新しい仲間に加わりました。
どうぞ、よろしくお願い致します。

高瀬会 SC

職員のクラブ活動として、フットサルチームがあります。有志を率い、現在12名の部員で活動し、東牟婁地方10チームほどのリーグ戦に参加しております。様々な部署や職種の職員が共通の趣味を生かして、コミュニケーションを図ることは、より連携ある質の高いケアの提供を目指し、取り組むためのチームワーク力として、発揮されているように思われます。

初参加で初勝利と現在2連覇中であり、今後の活躍にも期待したいものです。



向井美絵
H14. 9
入社

こんにちは 私は去年9月から「あじさい苑」のリハビリで勤務しております向井です。働き始めて、早6ヶ月、利用者の皆さんから、よく耳にすることは リハビリ＝（イコール）“指圧” “あんま” と…。 「リハビリ」という言葉はすっかり定着し広く使われていますが、本来の意味で理解されていることは、まだ少ないように思います。リハビリとは、身体機能に何らかの障害や低下があり、基本的動作（寝返り、起き上がり、立ち上がり、歩行）が困難になったとき、関節運動、ストレッチ、筋力強化運動、温熱治療等を行い、動作能力の改善・回復または、維持を図る目的で行っています。リハビリに関して質問等がございましたら、いつでも気軽にお声をかけて下さい。



増本隆紀
H14. 10
入社

10月に古座川園に勤めさせて頂き、5ヶ月が過ぎようとしています。最初の頃は何の経験も無い私が介護の仕事など出来るのかと心配と不安の日々が続きましたが、厳しくも優しい諸先輩方にご指導頂きながら、徐々に慣れてまいりました。ようやく、自分自身の仕事の流れを理解してきたところで、まだまだ、到らない点が多く、迷惑をかけることがあると思いますが、1日でも早く先輩方のように、入所者の皆様とのコミュニケーションを大切に、的確に仕事をこなせるような介護職員になりたいと思います。未熟者ではございますが、毎日が勉強と心がけ、精一杯頑張りたいと思いますのでよろしくお願い致します。

利用者の声

初めてショートステイをご利用して頂いた方からのお手紙をご紹介します。
(ご本人の了解を得て、そのまま掲載させて頂きました)

謹んで、社会福祉法人高瀬会の職員一同様へお礼を申し上げます。私は去る本月8日から11日まで3泊4日の間、貴会のご厄介になりました。

- 一、お食事は好物ばかり、ごはん、おかゆ、おまぜうどん、山海の珍味ごちそうさまでした。
- 一、お医者様からいただいて持参したお薬、朝食後、昼と夕に錠剤各四粒、朝は七粒、きちんとお膳に並べて下さってありがとうございました。
- 一、便秘くせがある私は9日の晩に薬を飲みたいと思って、お頼みしました。直ぐに、荷物の中から出して、お持ち下さって、お湯とあと口直しのお菓子までも添えて下さって、本当にうれしかったです。
- 一、8日の昼食をよばれる出かけに、其の日、買ってからすぐの靴に左足先を入れたが、ヒザの関節が曲がらないため、困り切っていた時に助け下さいました。
- 一、廊下での職員さんが寸刻の油断もなく、機敏にお働きなさってられるお姿を目の当たり拝見して、一心不乱に全体の牽仕者であられることを認識なさってられる尊さに感激致しました。働くことは人の本分と教えられています。ご苦労さまです。
- 一、人の情けがとりまく高瀬 温情満ちた あわふく湯舟 初めて生身をゆでていただく。素晴らしい入浴をさしていただきました。生きている人間をゆでて下さる拔群のお腕前には、びっくりしました。
イモが大根と違って、ゆで過ぎ、コゲつきはご法度と難しい放水業です。指一本づつ、石鹸をつけて洗って下さいました。湯から上がって、のびていた爪をきれいに切って下さいました。
- 一、其の他 御親切を頂いたこと、枚挙に暇ありません。
- 一、大変に緊張し切ったお職場の連続で、お疲れと存じます。人間何をためすにも、先立つことは健康です。どうぞ、くれぐれも御自愛下さい。
- 一、別れの挨拶を申し上げずに、不本意を反省して居ります。お許し願います。色々と本当にありがとう
O氏(95歳・男性)より

行事紹介

バイキング～好きな物はありましたか???～



日頃とは違ったお料理を目前に、あれこれと選ばれる楽しみを味わいながら、いつもより、たくさん召し上がられたのではないのでしょうか?にぎり寿司の実演は好評で、自然とみなさんが立ち止まってしまうような光景が見られました。ゆったりとした時間の中、会話もいつになく弾んでおられたように思います。

米寿のもちまき～いつまでもお元気で～

2月8日地域交流ホールにて、餅まきを行いました。高瀬区民のボランティアのみなさんには、毎年、餅つきのご協力をいただき有難うございます。紅白餅やお菓子に視線が集中、和やかな中にも緊張のムードがあり、楽しいひとときでした。米寿を迎えられた方々に…おめでとうございます。いつまでもお元気で、職員一同、心よりお祝い申し上げます。





くつろぎサロンスペース

平成十四年十一月をもって、一周年を迎えることができました。今後も、地域福祉のニーズに対応する観点から、介護予防・生きがい対策事業の一環として位置づけ、より多くの方々に利用して頂き、生活の活性化、心のふれあうコミュニケーションライフの実現に全力を尽くしていきたい所存でございます。これからも、どうぞよろしくお願い致します。

平成十年十月より三カ年にわたり、財団法人日本生命財団の助成を受け、「過疎地域における高齢者福祉の向上をめざして」をテーマに「つれもて暮らせるまちづくり事業」を展開する中で、介護保険対象外の方々より、現行の生きがい対策事業では不十分であるというご意見を多く伺いました。

そうした中で、できる限り介護状態に陥ることなく住み慣れた地域の中で、健康で生き生きとした安心のある生活を送れることが大切であると感じ、この事業に取り組んでおります。

ふれあいサロン

心のふれあうコミュニティ



心もやすらぐ日本風庭園

ゆかし庵一周年を

迎えて



熱心に押し花クラブ参加

ご利用者の声

遠足気分でも利用日を楽しみにまっております。

温泉入浴で足腰の痛みが和らぎました。

気の合う仲間と会話を楽しむことができました。

家では大きな声で笑うことがないのですが、ここでは存分に笑って帰ります。

家事からも開放されゆったりした一日を過ごすことができます。

趣味活動をゆつくり楽しむことができます。

湯川温泉ふれあいサロン 「ゆかし庵」

和歌山県東牟婁郡那智勝浦町湯川74-2
Tel・Fax 0735-52-1101

泉質

硫化水素泉

効能

リウマチ性疾患・運動器障害・神経麻痺・神経症・病後回復期・疲労回復

ン「ゆかし庵」

ユニティーライフ



のんびり散策コースと玄関



大好評の岩風呂！！



節分の日
今年の恵方は南南東！！



R 4 2 からみえる「ゆかし庵」

高齢者福祉サービスのソフト面を充実させていくことができればと、介護保険対象外のサービスとして高瀬会独自の取り組みから始まったふれあいサロン「ゆかし庵」。

純日本風の庭園、岩風呂での温泉入浴、共に集う方々との語らいの「場」、多彩な趣味活動メニュー等、楽しく一日をすごすことができると、ご利用の方々から喜びの声が・・・

湯川温泉について

清寧（せいねい）天皇（22代天皇、在位480年～484年）の頃より1500年余りの歴史を持つ湯川温泉は、熊野七湯、熊野の湯の始まりであり、古くから熊野詣でゆかりの温泉として知られております。旅人の疲れと垢を落とす湯垢離（ゆごり）の場として、多くの人々の癒しの湯として親しまれてきました。

「ゆかし庵」の由来

通称「湯川の入り江」で親しまれている「ゆかし潟」は、郷土が生んだ詩人、佐藤春夫が命名したことで知られております。この「ゆかし潟」は、森浦湾とつながる汽水湖で、塩沼地植生、ハマボウ群落等、良好な自然環境で有名です。

自然豊かなこの地で、健康に過ごすことができるようにとの願いから、ふれあいサロンの名称を「ゆかし庵」といたしました。

福祉用具を活用して！

介護保険制度が開始され、徐々に、介護サービスの普及率が上がってきました。介護認定者数も各地区ともに増加傾向にあるようです。制度の認知も図られており、最近の傾向では、福祉用具を貸与されたり、購入されるケースが増えているように思われますが、まだまだ、十分に利用されていないのが現状です。状況に応じた福祉用具を活用することで、生活環境を改善することは、日常生活での自立を促し、介護量の軽減を図ることにもつながります。そこで、今回は、介護保険の福祉用具貸与・購入について、利用の多い、便利な福祉用具を紹介してみました。

福祉用具貸与・・・毎月、レンタル（貸与）料の1割を支払って借りることができ、身体状況や環境の変化に合わせて、容易に福祉用具を変えることができます。

（特殊寝台・褥瘡予防用具・体位交換器・手すり・スロープ・歩行補助杖・痴呆性老人徘徊感知機器・車椅子・歩行器等、全12種類あります）



電動車イス



歩行器



車イス

福祉用具購入・・・年間10万円を上限として、1割負担で購入できます。購入の際には、全額を支払い市町村へ申請手続きのあと、購入費の9割が給付されます。（主に、入浴・排泄用品が対象になります）



家具調ポータブルトイレ



ポータブルトイレ



シャワースイス・浴槽台

ある訪問先より、民間業者から「利用料が必要ないから」、「家族で使用できるから」といったことをアピールして、積極的に貸与用品を勧められ断りきれないといったご相談がありました。結局、利用者のニーズに適しているかどうかの判断で、断ることになりましたが、利用をされる方はくれぐれも、適正な判断を！疑問や不明なことがありましたら、まずは、担当のケアマネージャーに相談することが大切だと思います。

古座川町在宅介護支援センターでは、福祉用具・介護用品を展示し、身体状況に合わせた機器や用品の紹介、使用方法等のご相談に対応させていただいております。介護保険対象外の介護用品もたくさんありますので、お気軽にご利用ください。



24時間365日

いつでもご相談受付致します

古座川町
在宅介護支援センター
0735-72-0611



運動会 子供たちと玉入れ



盆踊りの仮装踊り



古座川町婦連の皆様の踊り



誕生会のひととき



岬節保存会の方々



かわいい明神小学校の子供たち

楽しかった想ひ出

高瀬会高齢者総合ケアセンター

特別養護老人ホーム「古座川園」

0735-72-3355 (代)

老人保健施設「あじさい苑」

0735-72-6100 (代)

高瀬会 JR太地駅

高齢者居宅介護支援センター

0735-59-6066 (代)

高瀬会第2訪問看護ステーション

高瀬会第2訪問介護ステーション

在宅複合型施設「グリーン・イルツ 古座川」

0735-72-0611 (代)

短期入所施設「グリーン・イルツ 古座川」

南紀ケアプランセンター

古座川町在宅介護支援センター

高瀬会デイサービスセンター

高瀬会訪問介護ステーション

高瀬会配食サービスセンター

古座川町生活支援ハウス「ささゆり」

0735-77-0222 (代)

編集後記

今回の高瀬会だよりは、新聞編集委員会結成の第1号となります。未熟な点もみうけられると思いますが、今後皆様方からのご指導もいただきながら、より良いものにして行きたいと考えております。ご協力よろしくお願い致します。

